

## 森のようちえんにご参加の保護者のみなさまへ

このたびは「森のようちえんデイキャンプ」にご参加いただき、ありがとうございます。

森のようちえんでは、幼児期に必要な自然体験活動の効果を高めるため、以下の点に注意を払い活動をしています。活動時間を共にされる保護者のみなさまにもご理解、ご協力いただきたいと思います。

- ・ 否定語を極力使わない。（「ダメ」「はやくして」等）
- ・ 子どものケンカは子ども同士での解決へ誘導する。親が勝手に謝らない。  
（スタッフに声をかけてください。保育士が仲介します。）
- ・ 自分の子ども以外の子にも、大人から積極的に声をかけ、ほめてあげる。
- ・ 子どものセリフを取らない。  
（例：「お名前は？」と聞くと、親が答える 等）
- ・ 子どもの発想・創造・行動力を見守りましょう。危ないと思っても、安全を確保した上で、少しやらせてみましょう。それが経験となり、自分なりに考え工夫する力がついていきます。
- ・ 子どもが怖がることはさせない。（トラウマになることがあります）興味のあることを積極的にさせましょう。（木のぼり、火の扱い、包丁など、本人がやりたいと言えばどんどんやらせてください。無理はしません）
- ・ 明らかな危険行為は大人が注意して見守りましょう。

以上が子どもをのびのび遊ばせるための「おとなのテーマ」です。

森・畑ともに子どもにとっては、遊びの宝庫です！

大人の私たちも子どもの頃を思い出して、一緒に子どもと遊んでみましょう。「親に怒られたこと」「よくやっていたすら」「やってみたかった遊び」など。時代が変わっても、子どもの好奇心は私たち大人の幼少期と変わっていません。一緒に楽しみましょう！一年間よろしくお願いします。